## SEALED LEAD-ACID BATTERY

Patent Number:

JP3030260

Publication date:

1991-02-08

Inventor(s):

MATSUMURA YASUSHI

Applicant(s):

SHIN KOBE ELECTRIC MACH CO LTD

Requested Patent:

Г. JP3030260

Application Number: JP19890164868 19890627

Priority Number(s):

IPC Classification:

H01M10/12

EC Classification:

Equivalents:

JP2782802B2

### **Abstract**

PURPOSE: To obtain a sealed lead-acid battery having flexibility by discontinuously arranging cathode and anode active materials on the same plane, covering part of each active material with a sheet-like current collector made of lead or a lead alloy, and arranging an electrolyte retainer in the other part. CONSTITUTION: Cathode active materials 2 and electrolyte retainers 3 are alternately arranged in recesses of the recesses and projections formed in a cathode current collector 1. Anode active material 5 and electrolyte retainers 3 are alternately arranged in recesses of the recesses and projections formed in an anode current collector 4. A central electrolyte retainer 6 is placed between the cathode current collector 1 and the anode current collector 4. When plates are bent, current collecting parts where the cathode active material 2 is in contact with the anode active material 5 are fixed and current collecting parts where the cathode active material 2 is not in contact with the anode active material 5 are bent. A battery thereby has flexibility.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

⑲ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

# ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

平3-30260

®Int. Cl. 5

識別記号 庁内整理番号 ❸公開 平成3年(1991)2月8日

H 01 M 10/12

K 8222-5H

未請求 請求項の数 2 (全4頁)

密閉形鉛蓄電池 69発明の名称

> 20特 頭 平1-164868

頤 平1(1989)6月27日 @出

東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 新神戸電機株式会社 康司 @発 明

東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 の出願人 新神戸電機株式会社

印月

密閉形鉛蓄電池 1. 発明の名称

### 2. 特許請求の範囲

1. 同極活物質が同一平面で不連続に配置さ れ、これの一部または全部を鉛又は鉛合金より 成るシート状集電体でおおい、さらにその一部 又は全周を電解液保持体で占めることを特徴と する密閉形鉛蓄電池。

2. 塩質体が、パンチングメタルまたは発泡 構造で連続的であることを特徴とする特許請求 の範囲第1項記載の密閉形鉛蓄電池。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は易曲性を有する極板を使用した密閉 形鉛蓄電池の改良に関するものである。

従来の技術

従来密閉形鉛蓄電池に使用する極板は、鋳造 格子基板あるいはエキスパンド格子基板にペー ストを充塡し、熟成、化成の各工程を経て製造 される.

#### 発明が解決しようとする課題

従来密閉形鉛蓄電池に使用する基板は、易曲 性が殆どなく、逆にペースト充塡性、作業性の 面から硬化する傾向であった。そしてこのよう な基板にペースト状の活物質が連続的に充塡さ れて極板としていたため、さらに極板の易曲性 は失なわれる。このため極板に曲げのような外 力が加わると基板から活物質が剝離して充放電 能力が低下しさらには早期寿命となる。しかし ながら、従来の密閉形鉛蓄電池では、使用する 電槽は成形電槽であるので、易曲性がないため、 電槽に収納された極板群に加圧を加えることに より、活物質と極板間のガラス繊維からなる電 解液保持体の密着が保たれるようにしている。

- ところが、近年多種多様な電池が要求されて きており、その中でも易曲性を有する電池の場 合には従来の極板構造では許容できない。

課題を解決するための手段

本発明は同極活物質が同一平面で不連続に配 置され、これの一部または全部を鉛又は鉛合金